

令和7年度 第2回 浜松市立西気賀小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年7月25日（金） 13時30分から15時10分まで
- 2 開催場所 西気賀小学校 図書室
- 3 出席委員 杉浦雅巳、金子義徳、西岡由紀子、柴田昌男、柳瀬幸一、佐藤憲孝
- 4 欠席委員 縣智美
- 5 学 校 中道昌良（校長）、徳増弘宣（教頭）
提髪英幸（2年担任）、村田友香（3・4年担任）
谷川勇介（5・6年担任）CS ディレクター 石原知子
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 会議録作成者 CS ディレクター 石原知子
- 8 議長の選出 杉浦会長から柴田委員を議長に推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。
- 9 前回会議録確認 CS ディレクター石原より、今年度の目標（取組の重点）を中心に、前回の内容を確認した。
- 10 協議事項 (1)学校評価アンケート結果（教務主任）
(2)各学級の1学期の取り組み（担任プレゼンあり）
(3)グループディスカッション
- 11 会議記録 司会の徳増教頭から委員総数7名中6名の参加があり、過半数を超えているため会議が成立している旨の報告があった。
- 12 熟議
各グループの討議内容は以下の通り
A グループ（杉浦会長・佐藤委員・徳増教頭・提髪先生）
○学校評価アンケートを受けて
 - ・いじめについて数値が減少している。
 - ・一年生が元気に活動し生活出来ている。○地域との関わり方について
 - ・地域の様々な交流が有り地域に馴染んでいる。○CSとして今後活動に必要なこと
 - ・西気賀の良さを交流する活動により親を巻き込み伝えていけたら良い。B グループ（金子委員・柴田委員・中道校長・村田先生）
○学校評価アンケートを受けて
 - ・子供達の性格がとても良い反面、コミュ力が弱い所を鍛えたい。○地域との関わり方について
 - ・西気賀の良さも地域学習をしながら地名の由来なども学べると良い。
 - ・地域の方が色々なイベントを企画して大きな協力をしてくれるので感謝している。○CSとして今後活動に必要なこと
 - ・地域との関わりを今後の教育活動で継続していくことが大切だと思う。C グループ（西岡委員・柳瀬委員・谷川先生・石原 CS ディレクター）
○学校評価アンケートを受けて
 - ・地域と学校のつながりが強く活動にも異年齢と関わる事が出来るのは良いと思う。
 - ・子供達がメッセージカードなどで振り返る習慣づける事で人間形成が出来ている。○地域とのかかわり方について
 - ・子供達が卒業後、振り返って西気賀小と地域の方との繋がりの良さを実感して欲しい。○CSとして今後活動に必要なこと
 - ・継続的な活動をして頂きたいので地元のボランティアの育成をしないといけないと思う。

13 その他連絡事項

司会の徳増教頭より今後の活動予定について報告があった。

○第3回学校運営協議会

日時 令和7年11月6日(木)10:00～

内容 西気賀っ子に、どんな力が必要か

○第4回学校運営協議会

日時 令和8年1月30日(金)10:00～

○スポーツフェスティバル

日時 令和7年10月11日(土)8:10～11:00

場所 西気賀小体育館

○参観会

日時 令和7年11月20日(木)13:00～13:45

○自己評価について